

 YAMAHA	LEDフォグライト 取付・取扱説明書	適応機種 MT-09TRA
---	-------------------------------	--------------------------

はじめに

工数：0.7h

❑お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい取付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に取り付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

❑販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分で説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

警告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。



ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

構成部品

No.	品名	部品番号	数量	備考
①	フォグライトステー		1	
②	キャップ		2	
③	ブラケットL		1	
④	ブラケットR		1	
⑤	ボタンヘッドボルト		2	M5 × 25mm
⑥	フォグライト		2	
⑦	ボルト		2	M8 × 22mm
⑧	ワッシャー小		2	d 8.4
⑨	ロックワッシャー		2	d 8.4
⑩	L字ステー		2	
⑪	ワッシャー大		2	d 8.4
⑫	ナット		2	M8
⑬	ワイヤーハーネス		1	
⑭	熱収縮カバー		4	
⑮	バンド		6	
⑯	スイッチ		1	ブラケット、スクリュー仮組み済み

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

要点

- キット以外の部品は、スタンダード車の部品を再使用します。
- 取り外した部品で再使用しない部品は、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

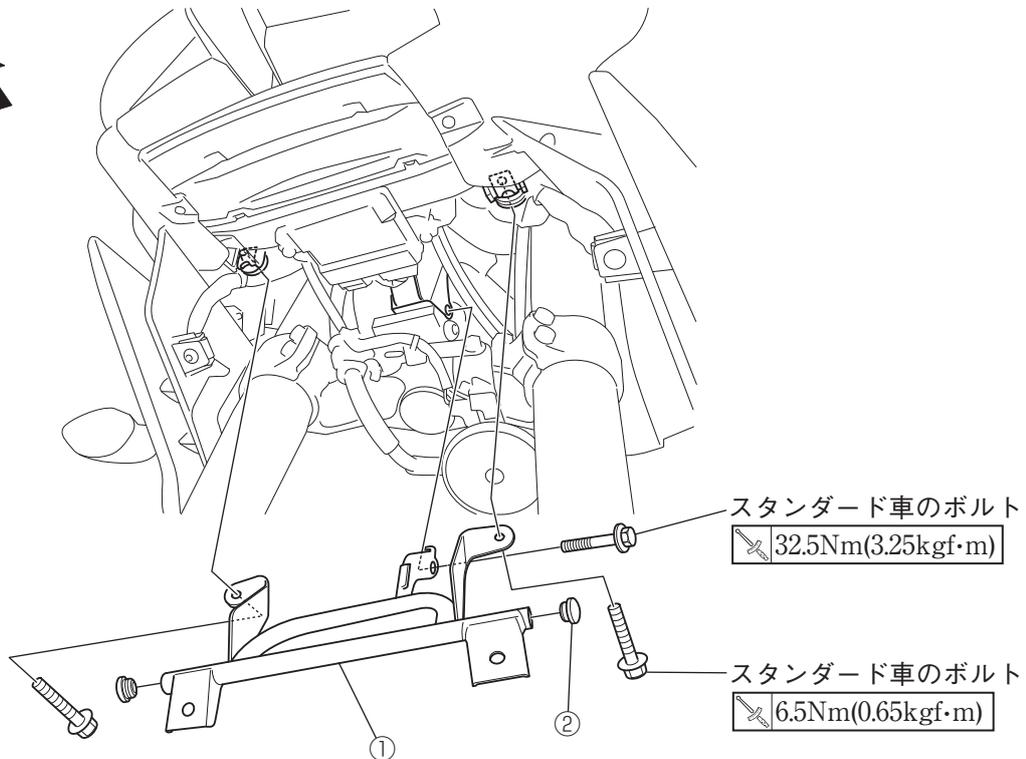
取 付 方 法

警告

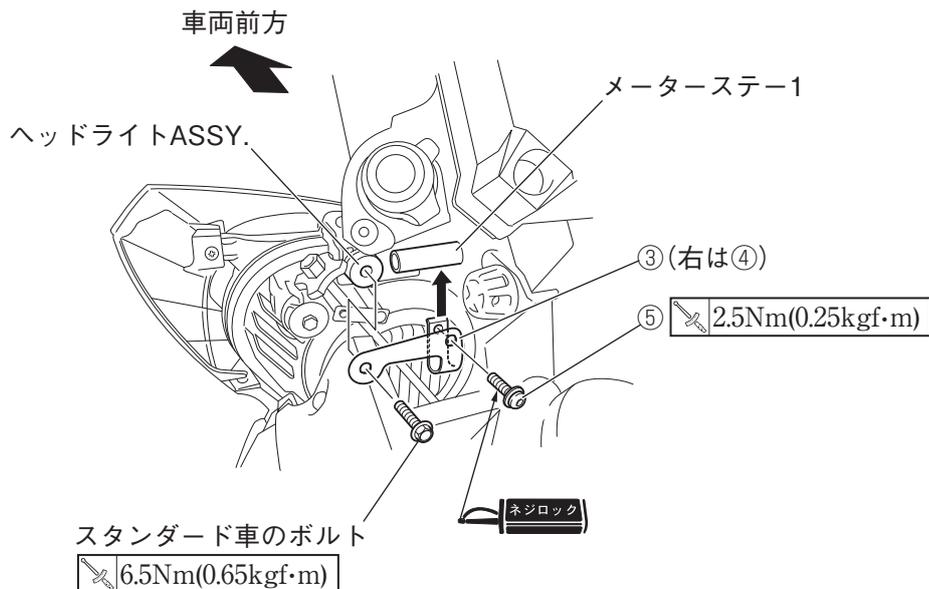
- 平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。
- バッテリーの⊖端子を外してから作業を行ってください。

1. フォグライトステー①の孔にキャップ②を取り付けます。(2ヶ所)
2. 下図を参考に、フォグライトステー①の取付部にあるスタンダード車のボルトを一旦取り外します。フォグライトステー①を取り外したボルトで取り付けます。

車両前方



3. ヘッドライトASSY.を固定しているボルトを一旦取り外し、ブラケットL③・R④をヘッドライトASSY.とメーターステー1に取り付けます。

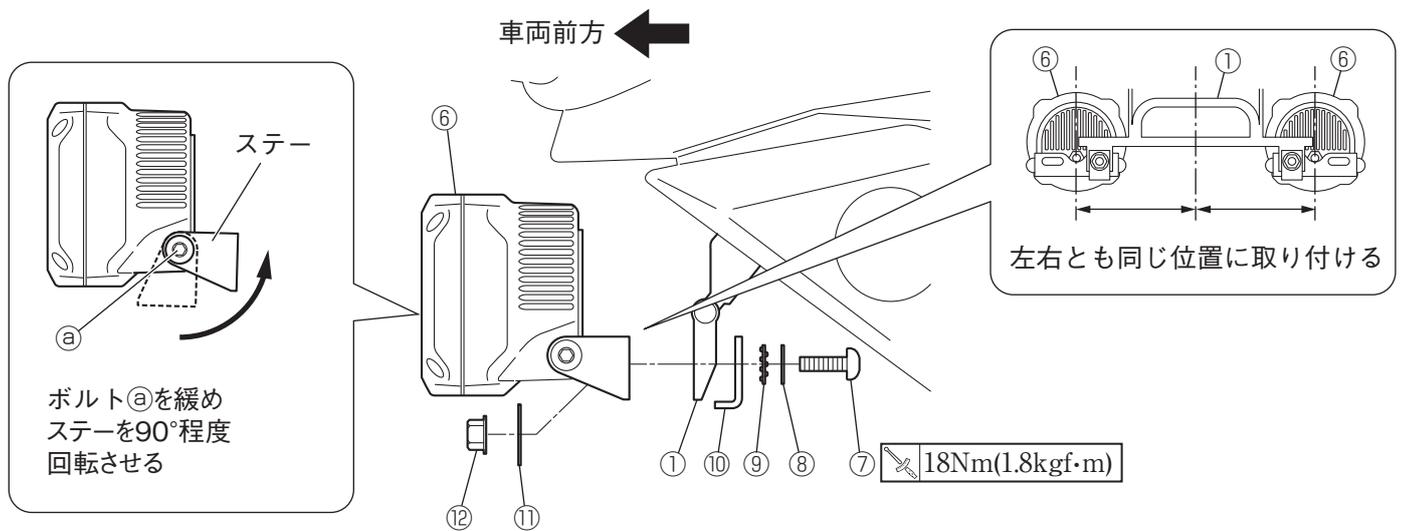


※イラストは車両左側ですが、右側も同様に取り付けます。

4.スタンダード車のウインドシールド、カバー1、パネル、インナ3を取り外します。☞

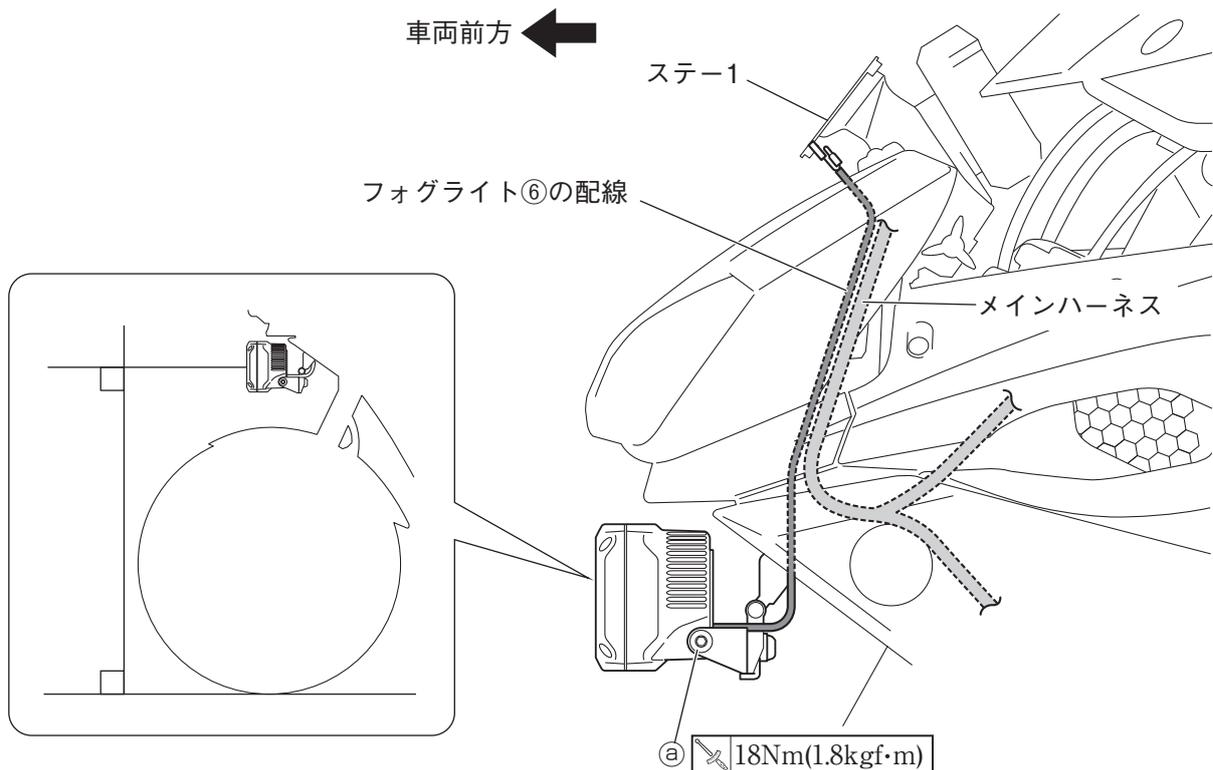


5.フォグライト⑥をフォグライトステー①に下図の部品で取り付けます。左右位置はフォグライトステー①の中央から左右とも同じ位置になるように調節してください。(吹き出し図参照)



6.フォグライト⑥の向きが地面と水平になるように角度を調節し、ボルト⑩を締め付けます。

7.フォグライト⑥の配線を車両メインハーネスに沿って、ウインドシールドのステー1付近まで配索します。

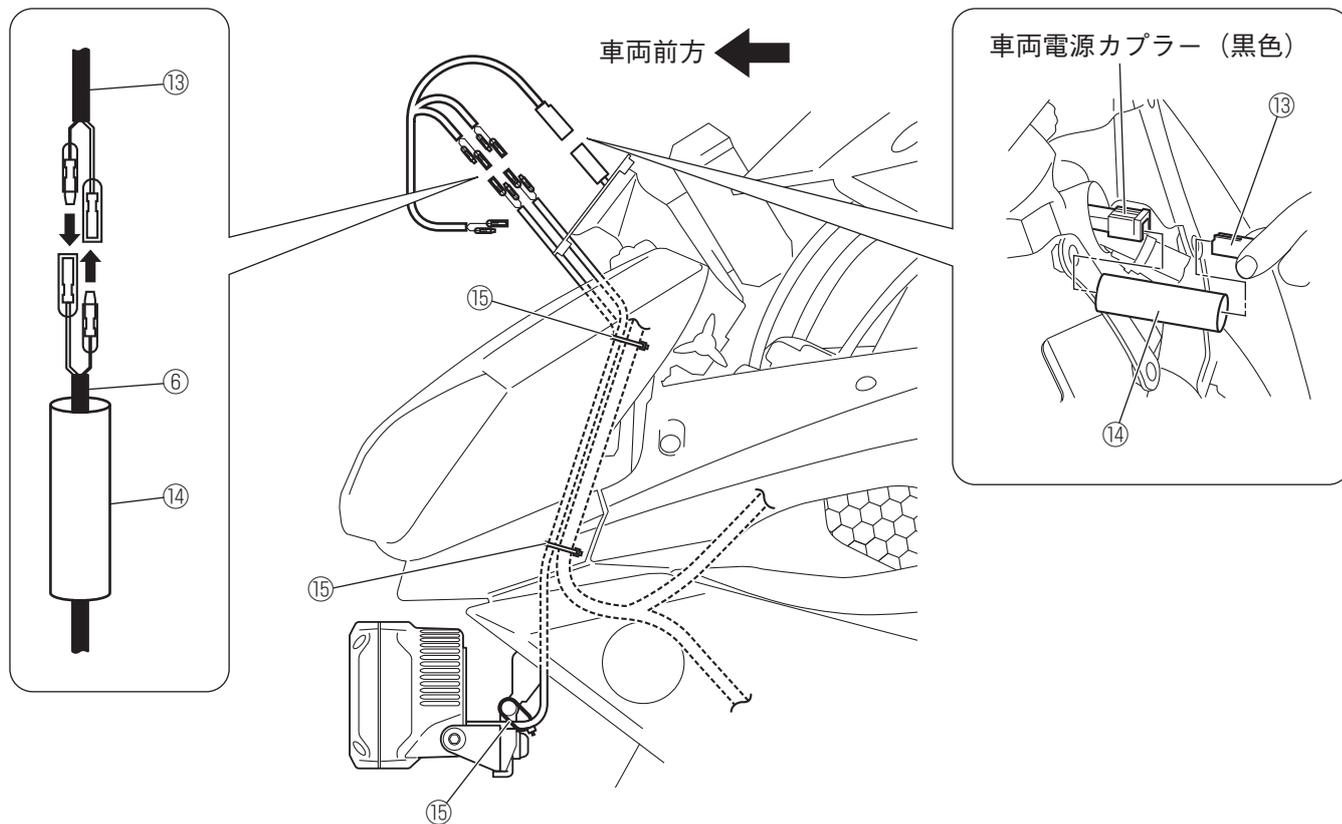


8. 熱収縮カバー⑭をフォグライト⑥の配線に通し(2ヶ所)、ワイヤーハーネス⑬とフォグライト⑥の端子を接続します。
9. 熱収縮カバー⑭をワイヤーハーネス⑬のカプラー部に通し、車両電源カプラーとワイヤーハーネス⑬のカプラーを接続します。
10. フォグライト⑥の配線を、バンド⑮を使用して下図の位置で固定します。

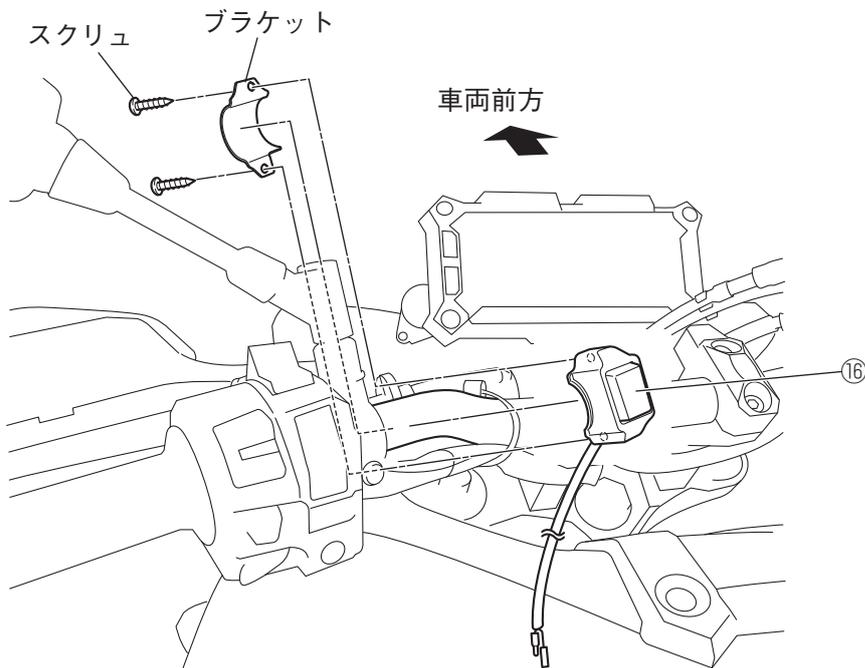
注意

配線の損傷を防ぐため、下記に注意して作業をしてください。

- ・折れ曲がったり、配線が他の部品にはさまれないように注意してください。
- ・高温になる部品の近くを配線しないでください。
- ・ハンドルを左右いっぱいに切ったとき、配線が引っ張られていないか確認してください。

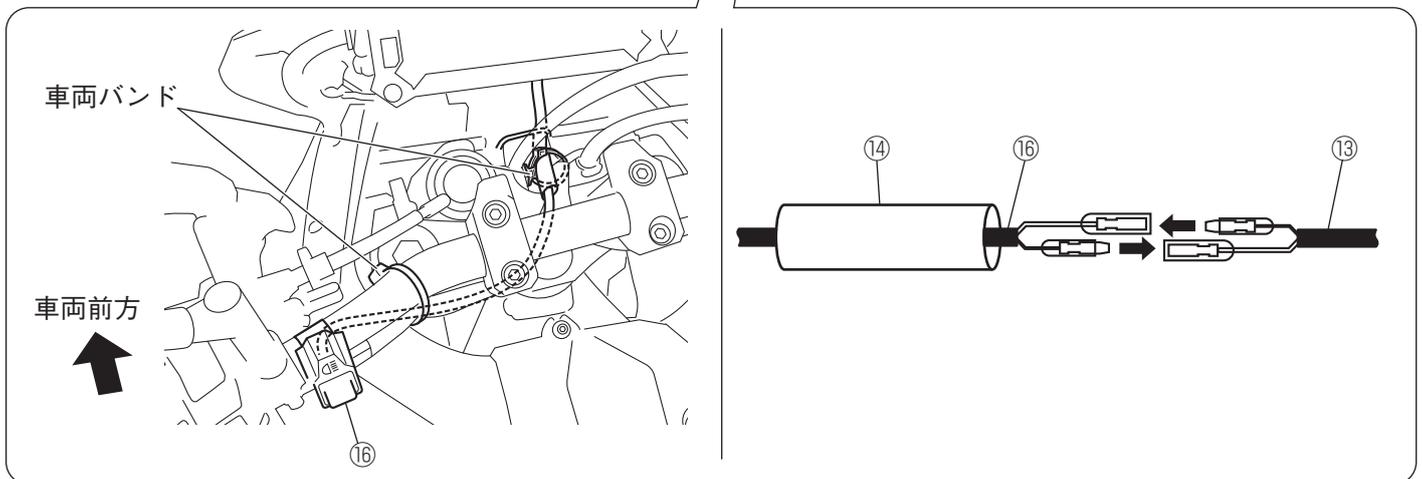
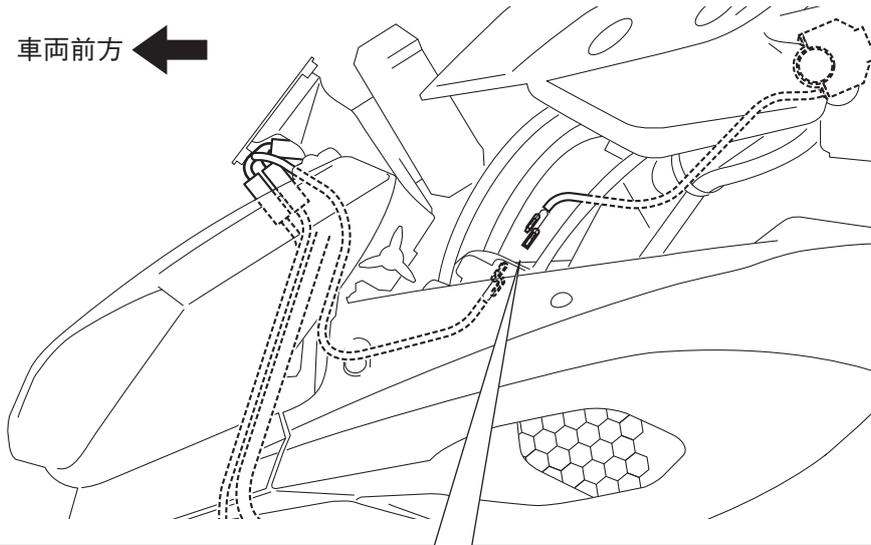


11. スイッチ⑯に仮組みされているブラケットとスクリュを一旦取り外し、車両のハンドルバーにスイッチ⑯を取り付けます。



- 12ワイヤーハーネス⑬のまだ接続されていない配線とスイッチ⑯の配線を、ハンドルクラウン付近まで配索します。
 13熱収縮カバー⑭をスイッチ⑯の配線に通し、ワイヤーハーネス⑬の端子とスイッチ⑯の端子を接続します。
 14スイッチ⑯の配線をバンド⑮と車両バンドを使用して下図の位置で固定します。(吹き出し図参照)

車両前方 ←



- 15スイッチ⑯をONにして、フォグライトが点灯するか確認します。また、対向車から見てまぶしくないか角度を確認してください。
 16各熱収縮カバー⑭を端子またはカプラーが隠れる位置まで移動させ、ドライヤーで温めて収縮させます。
 17余った配線は折り曲がらないように部品のすき間に収め、取り外したウインドシールド、カバー1、パネル、インナー3、バッテリーの⊖端子を取り付けます。□

取扱上のご注意

警告

取付後と走行前に、各取付部に緩みやガタつきがないか確認し、定期的にボルトなどの増締めをしてください。走行中に部品が緩んだり外れたりすると、思わぬ事故につながる恐れがあります。

注意

洗車するときは、水か中性洗剤を使い、スポンジや柔らかい布で汚れを拭き取ってください。ガソリンやシンナーなどの有機溶剤を使用すると、製品が損傷する恐れがあります。

輸入・販売元

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワズギア



0570-050814

オープン時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日を除く)

9:00～12:00 13:00～17:30

○一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。

○IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地 FAX.053-443-2187